

# 株主の皆様へ

## 第132期 中間報告書

平成24年4月1日から平成24年9月30日まで



株式会社 西島製作所

証券コード：6363

## 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素よりご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、このたび当社第132期中間決算（平成24年4月1日から平成24年9月30日まで）を終えましたので、ここに第132期中間報告書をお届け申し上げます。

また、中間配当金につきましては、1株につき9円と決定いたしましたので、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成 24 年 12 月



代表取締役社長  
原田 耕太郎

〔表紙写真〕

U.A.E. ドバイに完成、稼働開始したサービス工場（トリシマ・サービス・ソリューションズ）

# エコカー、エコ家電、 次は『ポンプ』で省エネする時代です。

高い省エネ性能で注目されているエコカーやエコ家電。  
それに比べ、私たちがつくっているポンプは目立たない存在ですが、  
実は無視できるものではないんです。  
一般的に電力会社がつくっている電気の10~20%は、  
ポンプが消費していると言われていたことから、  
ポンプの省エネ化は重要な役割を担っています。  
高い効率を実現したトリシマのポンプは、  
世界中の様々なシーンで省エネに貢献しています。  
そして、これからも、さらなる効率改善を図り、  
徹底的に省エネにこだわり続けます。

液体を運ぶだけじゃない、  
世界中に笑顔も運ぶトリシマポンプ。



## Contents

事業紹介	P3
トピックス	P5
グローバルネットワーク	P7
営業の概況	P9
財務ハイライト	P10
連結財務諸表	P11
会社の概要	P13
株主メモ	P14

省エネ・省資源・省力を実現!  
トリシマ エコポンプ  
(CAシリーズ)

当社グループは、「ハイテクポンプ」、「プロジェクト」、「サービス」、「新エネルギー・環境」をドメインに、優れた製品・技術・サービスの提供を通じて社会の持続的発展に貢献しています。

## ハイテクポンプ事業

発電や海水淡水化、化学、上・下水道、一般産業などのプラント向けのポンプとして、高度化・多様化するニーズにお応えする高効率ポンプを開発・提供し、『ポンプ de エコ』をキーワードにプラントの省エネに貢献しています。



発電プラント用 ボイラ給水ポンプ



海水淡水化プラント用 高压ポンプ



下水道プラント用 雨水排水ポンプ



一般産業用 エコポンプ

### ■ サウジアラビア Ras Al Khair発電所向け ボイラ給水ポンプ30台、復水ポンプ20台を受注。

サウジアラビアのRas Al Khairコンバインドサイクル発電所(2,400MW)向けにボイラ給水ポンプ30台、復水ポンプ20台を受注し、順次製作・出荷中です。

本発電所は、サウジアラビア第3の都市Dammanからペルシャ湾沿い約200km北西のRas Al Khair地区に建設されます。2HRSG(排熱回収ボイラ)×5ブロックで構成され、各ブロックにボイラ給水ポンプ6台、復水ポンプ4台を納入します。

当社はサウジアラビアをはじめ、中東地域に多くのボイラ給水ポンプや復水ポンプを納入しており、順調に稼働しています。

今後、さらに拡大するサウジアラビアの発電所へ当社ポンプの貢献が期待されています。



ボイラ給水ポンプ

### ■ 海水淡水化プラント向け RO高压ポンプの競争力を強化。

逆浸透膜法式(RO)海水淡水化プラントのメインポンプであるRO高压ポンプにおいて、低流量域をカバーする輪切タイプの新MHA型を新たにラインアップしました。

近年はエネルギー効率の観点から、蒸発法(MSF)より逆浸透膜法(RO)が主流となってきており、今後さらに拡大する逆浸透膜法市場の受注強化を図ります。



RO高压ポンプ  
MHA型

## プロジェクト事業

高効率ポンプの提供だけでなく、上・下水道、かんがい、排水などのポンプ設備全体のEPC(設計・調達・建設)を行うコントラクターとして、インフラ整備・拡充にも貢献しています。



雨水排水ポンプ場



ポンプ場の建設及びポンプの据付風景



## サービス事業

ポンプ設備をより長く、より効率的にお使いいただくために、アフターマーケットの分野でも最適なソリューションを提案し、万全のメンテナンス＆サービスを提供しています。



ポンプの据付



ポンプ設備の振動・騒音測定



ポンプのオーバーホール



現地エンジニアへの指導

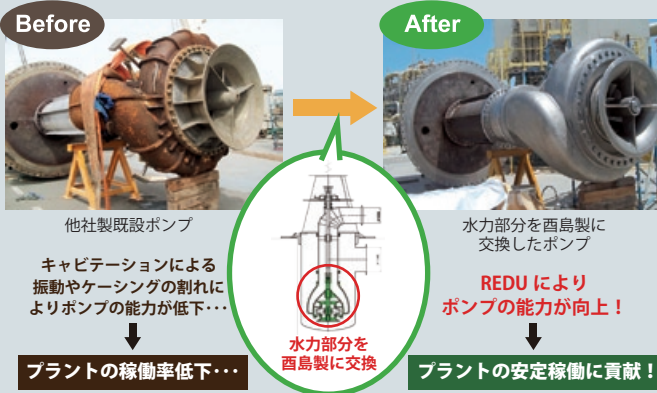
# REDU<sup>®</sup>

REDU とは、Re-Engineering and Design Up の略で、当社が商標登録している独自のサービスシステムです。

お客様のポンプにおいて、仕様の見直し、材質の最適化、ポンプの延命化を検討し、老朽化、摩耗している部品の復元や改善、交換など一つひとつのケースに応じて、最新の技術を用いてアップグレードさせることにより、ポンプの効率、信頼性を向上させています。

### REDUの実施例

(海水淡水化プラントにおけるブライン再循環ポンプの例)



## 新エネルギー・環境事業

風力発電や小水力発電の導入からメンテナンスに至るまでのトータルエンジニアリングや汚水の流送と処理、資源リサイクルなど、低炭素社会と環境保全に貢献しています。



風車メンテナンス

1,500kW 風力発電システム



100kW 風力発電システム



小水力発電システム(ポンプ逆転水車)

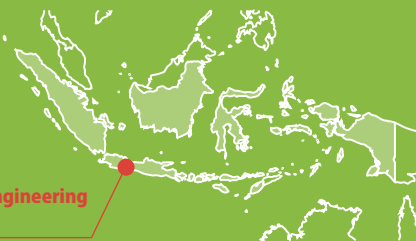


## インドネシアの第2サービス工場 完成間近

安定した経済成長を続けるインドネシアにおいて、ポンプをはじめとする回転機器のサービス工場 (P.T. Torishima Guna Engineering の第2工場) を西ジャワ州ブカシ地区の MM2100 工業団地に建設中で、まもなく完成を迎えます。

アジア全域のお客様に納入している多数のポンプのメンテナンスサービスをはじめ、多種多様なニーズに迅速かつフレキシブルに対応できる工場として、お客様にご満足いただけるサービスを提供していきます。

P.T. Torishima Guna Engineering  
第2工場



## シンガポールにサービス会社設立

シンガポールにサービス子会社「Torishima Service Solutions Asia Pte. Ltd. (TSSA)」を 2012 年 4 月に設立しました。

本サービス会社により、東南アジア、オセアニア地域におけるサービス事業の拡大を図るとともに、本社をはじめ、インドネシアの TGE、中東の TSS 及びヨーロッパの TSSE の 5 拠点を中心にグローバルなサービスを展開していきます。

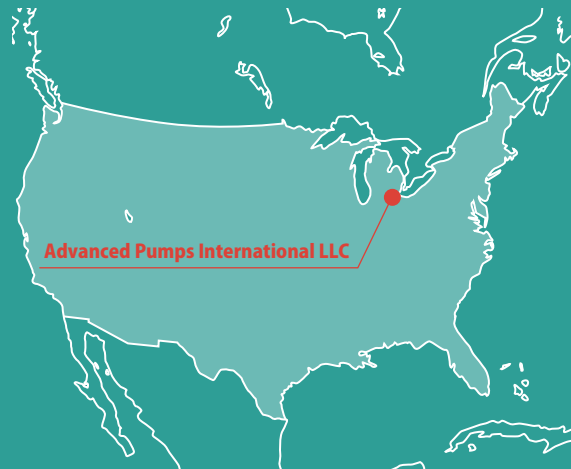
会社名	Torishima Service Solutions Asia Pte. Ltd.
代表者名	Mark Chng
所在地	シンガポール
設立	2012年4月
事業内容	東南アジア、オセアニア地域のサービス事業



## 米国に合併会社設立

米国におけるオイル&ガス市場向けポンプの開発・製造・販売及びサービスを目的とした合併会社「Advanced Pumps International LLC」を2012年6月、米国ミシガン州デトロイトに設立しました。

本合併会社は Fluid Equipment Development Company LLC と当社が50%ずつ出資する合併会社です。本合併会社を通じ、オイル&ガス市場への事業強化を図るとともに、北米におけるプレゼンスを確立し、グローバルネットワークを強化していきます。



### 合併会社 概要

会社名	Advanced Pumps International LLC
所在地	米国 ミシガン州 デトロイト近郊
設立	2012年6月
事業内容	オイル&ガス市場向けポンプの開発・製造・販売 及びサービス事業

### (合併相手先) 概要

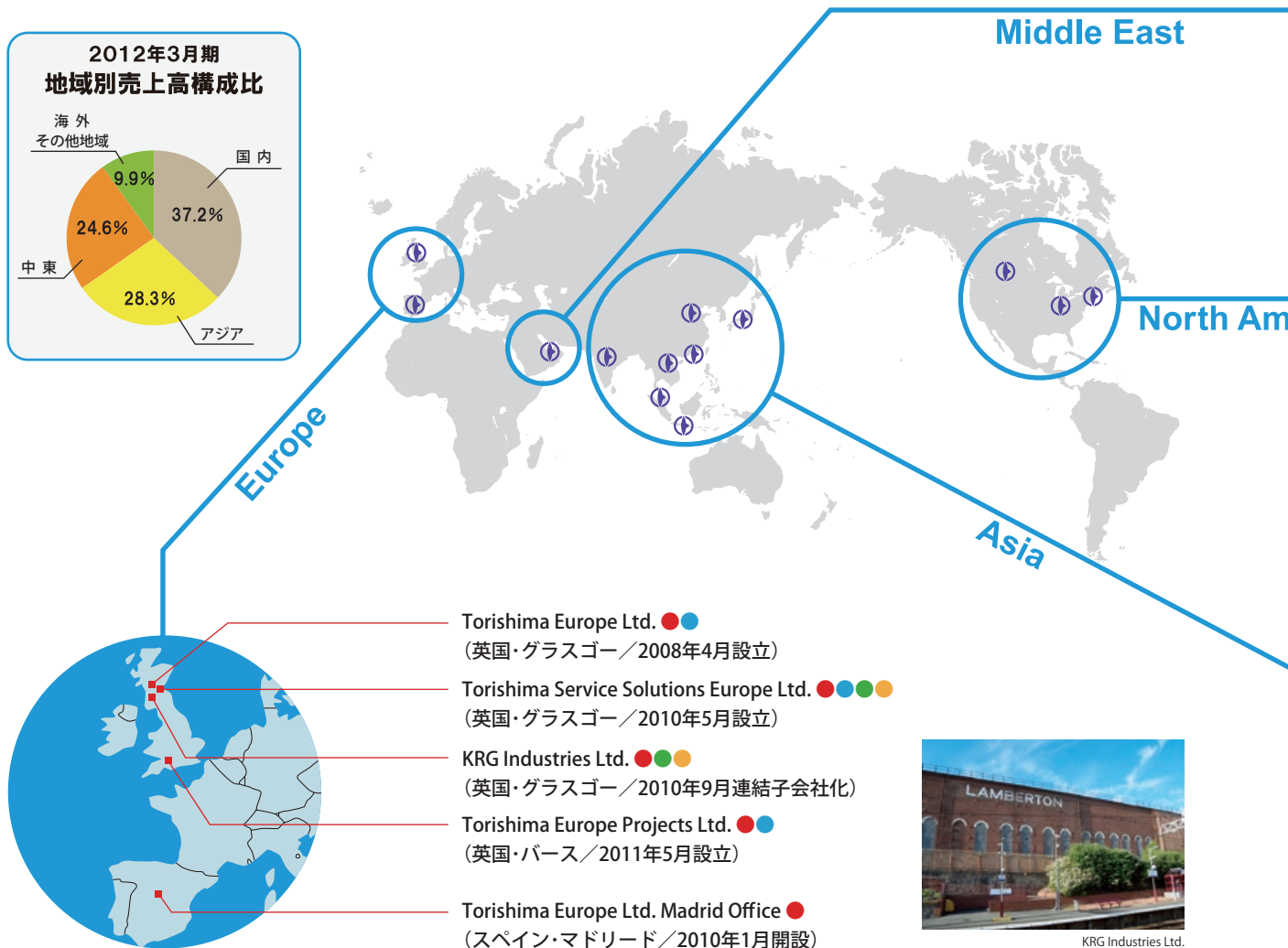
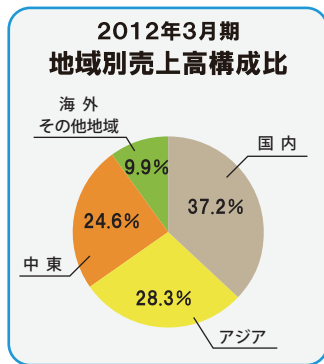
会社名	Fluid Equipment Development Company LLC
社長	Mr. Eli Oklejas
所在地	米国 ミシガン州 モンロー
設立年	1997年
事業内容	海水淡水化プラントを中心とした高圧ポンプ及びエネルギー回収装置の 設計・製作・販売



# 世界をフィールドに積極的に事業展開 充実したグローバルネットワークでお客様を強力サポート

当社は1979年、シンガポールに初の海外駐在事務所を開設し、本格的に海外事業を開始しました。その後アジア、中東、欧州、北米地域へ順調に海外拠点を増加し、今では世界90カ国以上のお客様にポンプを納入、海外売上高比率は60%へと拡大しています。

また、2013年末にはインドのサービス工場も稼働予定で、世界市場のグローバルニーズにお応えした製品・サービスを提供するとともに、これからもグローバル企業として大きく飛躍していきます。



KRG Industries Ltd.





Torishima Middle East Office ●●  
(U.A.E・アブダビ／2002年9月開設)

Torishima Service Solutions FZCO ●●●●  
(U.A.E・ドバイ／2009年12月設立)

Torishima Qatar Project Office ●●  
(カタール・ドーハ／2006年5月開設)



Advanced Pumps International LLC ●●●●  
(米国・デトロイト／2012年6月設立)

Torishima U.S.A. Office ●●●  
(米国・ボストン／2003年2月開設)

Torishima Services Canada Inc. ●●  
(カナダ・カルガリー／2011年8月設立)



Torishima Service Solutions FZCO



Torishima Pump (Tianjin) Co., Ltd.



P.T. Torishima Guna Indonesia  
P.T. Torishima Guna Engineering

merica

Torishima (Hong Kong) Ltd. ●●●  
(香港／1994年10月設立)

Torishima (Hong Kong) Ltd.  
Vietnam Office ●●●  
(ベトナム／2003年12月開設)

Torishima Pumps India  
Private Ltd. ●●●  
(インド／2011年4月設立)

Torishima Singapore Office ●●●  
(シンガポール／1979年1月開設)

Torishima Service Solutions Asia Pte. Ltd. ●●●●  
(シンガポール／2012年4月設立)



Torishima Beijing Office ●●●  
(中国・北京／2006年7月開設)

Torishima Pump (Tianjin) Co., Ltd. ●●●●  
(中国・天津／2009年7月設立)

Torishima Malaysia Sdn. Bhd. ●●●  
(マレーシア／2001年5月設立)

P.T. Torishima Guna Engineering ●●●●  
(インドネシア・ジャカルタ／1999年1月設立)

P.T. Torishima Guna Indonesia ●●  
(インドネシア・ジャカルタ／1984年2月設立)

P.T. Geteka Founindo ●  
(インドネシア・ジャカルタ／1991年3月設立)

● 販売 ● エンジニアリング ● サービス ● 工場

# 営業の概況

## 経営成績

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国経済では失業率が高止まりしながらも消費が堅調で回復傾向は持続しているものの、欧州における信用不安は長期化し、また世界経済を牽引してきた中国やアジア新興国の成長に鈍化がみられ、全体としては弱い回復に留まりました。

わが国の経済は、弱いながらも成長を維持しているものの、欧州の信用不安に端を発する円高は長期化し、中国に対する輸出についても不振が続くなど、依然として先行きは不透明な状況で推移しております。

当ポンプ業界におきましては、海外向けの水資源を中心としたインフラ整備や、エネルギー関連需要に依然として底堅い動きがあるものの、長期化する円高による競争力の低下や、世界経済の不透明感に伴う設備投資の抑制傾向により、受注競争は依然厳しい状況で推移しました。

当社グループの当第2四半期連結累計期間の受注高は18,029百万円（前年同期比4,308百万円減少）となりました。これを需要先別にみますと官公需は6,739百万円（前年同期比1,899百万円増加）、国内民需は2,607百万円（前年同期比525百万円減少）、外需は8,681百万円（前年同期

比5,682百万円減少）となりました。

当第2四半期連結累計期間の売上高は、19,155百万円（前年同期比2,632百万円減少）を計上いたしました。

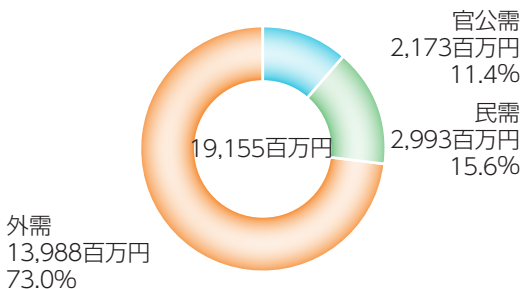
利益面については、当第2四半期連結累計期間の営業損失は1,039百万円（前年同四半期は営業利益1,207百万円）となり、売上高営業利益率は△5.4%となりました。

経常損失は、営業外費用として為替差損145百万円が発生しましたが、営業外収益として貸倒引当金戻入額109百万円の計上などにより、884百万円（前年同四半期は経常利益825百万円）となり、売上高経常利益率は△4.6%となりました。

## 下期の見通し

平成25年3月期の業績予想につきましては、インフラ投資や、省エネ投資等を中心に国内需要は堅調に推移しているものの、新興国を中心に海外需要が低迷しているため、売上高は45,000百万円に減額し、また利益に関しましても長引く円高に加えてメーカー間の競争激化により利益率の低下は避けられず、営業利益は500百万円、経常利益は700百万円にそれぞれ減額いたしました。

平成24年度第2四半期連結累計期間 需要先別の売上高構成比



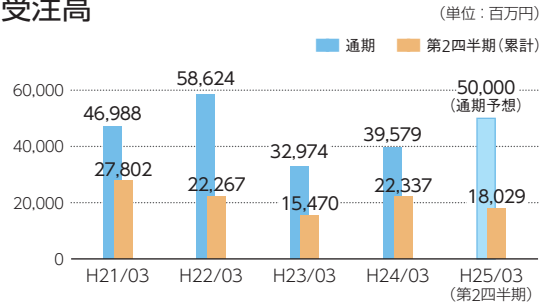
平成24年度第2四半期連結累計期間 需要先別の受注高、受注残高 (単位: 百万円)

需要先	受注高	構成比 (%)	受注残高	構成比 (%)
官 公 需	6,739	37.4	11,377	29.0
民 需	2,607	14.5	2,312	5.9
外 需	8,681	48.1	25,525	65.1
<b>計</b>	<b>18,029</b>	<b>100.0</b>	<b>39,216</b>	<b>100.0</b>

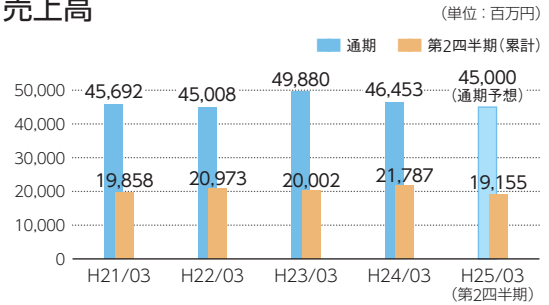
(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 財務ハイライト

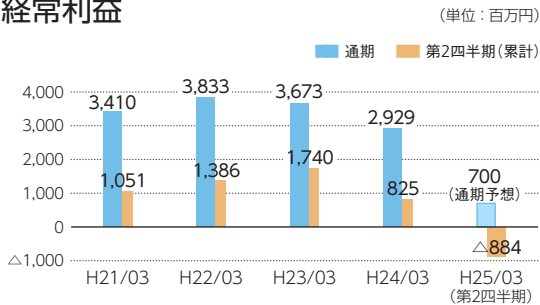
## 受注高



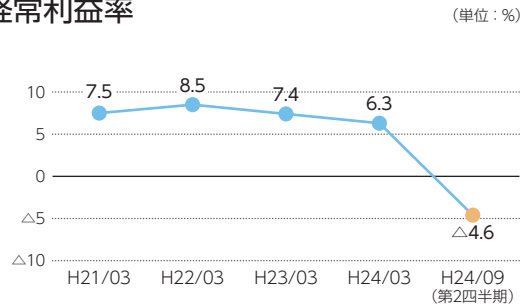
## 売上高



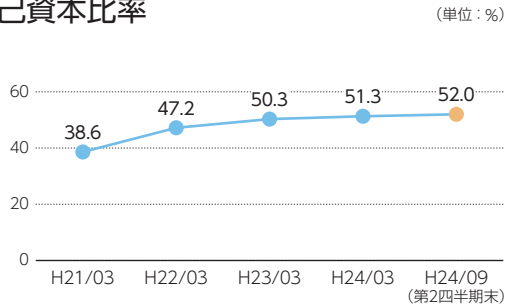
## 経常利益



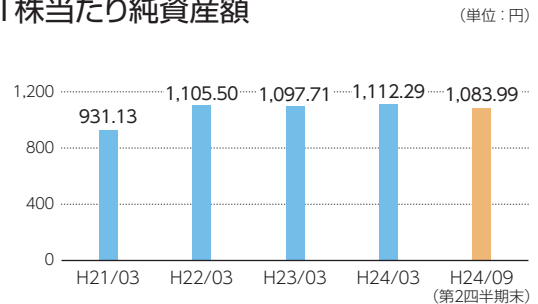
## 経常利益率



## 自己資本比率



## 1株当たり純資産額



# 連結財務諸表

## 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当第2四半期末 平成24年9月30日現在	前第2四半期末 平成23年9月30日現在	前 期 末 平成24年3月31日現在	科目	当第2四半期末 平成24年9月30日現在	前第2四半期末 平成23年9月30日現在	前 期 末 平成24年3月31日現在
<b>【資産の部】</b>				<b>【負債の部】</b>			
流動資産	40,068	40,571	42,253	流動負債	20,861	19,624	21,676
現金及び預金	6,952	9,424	7,521	支払手形及び買掛金	9,177	8,631	10,843
受取手形及び売掛金	21,666	19,864	23,795	短期借入金	4,530	3,164	3,107
商品及び製品	218	194	189	未払法人税等	61	56	50
仕掛品	6,219	5,978	6,102	前受金	3,844	3,101	3,269
原材料及び貯蔵品	1,966	1,889	1,947	賞与引当金	712	601	682
前渡金	543	905	635	製品保証引当金	737	1,318	1,235
繰延税金資産	1,699	1,368	1,148	工事損失引当金	450	663	323
その他	888	1,055	997	その他	1,346	2,086	2,164
貸倒引当金	△ 86	△ 108	△ 85	固定負債	6,655	7,648	7,360
固定資産	18,421	18,034	18,559	長期借入金	4,226	4,976	4,830
有形固定資産	9,360	9,176	9,417	退職給付引当金	1,844	1,998	1,893
無形固定資産	790	225	493	役員退職慰労引当金	20	17	18
投資その他の資産	8,270	8,631	8,648	債務保証損失引当金	—	98	76
投資有価証券	6,684	6,962	7,173	その他	564	558	541
その他	1,774	1,826	1,782	負債合計	27,516	27,272	29,037
貸倒引当金	△ 187	△ 158	△ 307	<b>【純資産の部】</b>			
資産合計	58,489	58,605	60,812	株主資本	30,828	30,882	31,965
				資本金	1,592	1,592	1,592
				資本剰余金	7,813	7,803	7,803
				利益剰余金	22,388	22,458	23,541
				自己株式	△ 966	△ 972	△ 972
				その他の包括利益累計額	△ 407	△ 40	△ 763
				その他有価証券評価差額金	△ 153	△ 168	△ 145
				繰延ヘッジ損益	8	204	△ 264
				為替換算調整勘定	△ 262	△ 75	△ 353
				新株予約権	78	64	80
				少数株主持分	473	426	492
				純資産合計	30,973	31,332	31,775
				負債純資産合計	58,489	58,605	60,812

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期(累計) 平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで	前第2四半期(累計) 平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで	前 期 平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで
売上高	19,155	21,787	46,453
売上原価	16,460	17,257	37,493
売上総利益	2,694	4,529	8,959
販売費及び一般管理費	3,734	3,322	6,673
営業利益又は営業損失(△)	△ 1,039	1,207	2,286
営業外収益	436	319	942
営業外費用	281	702	299
経常利益又は経常損失(△)	△ 884	825	2,929
特別利益	—	53	63
特別損失	647	663	689
税金等調整前四半期(当期)純利益 又は税金等調整前四半期純損失(△)	△ 1,532	215	2,302
法人税等	△ 655	△ 9	696
少数株主損益調整前四半期(当期)純利益 又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△ 876	224	1,606
少数株主利益又は 少数株主損失(△)	△ 2	10	108
四半期(当期)純利益 又は四半期純損失(△)	△ 873	214	1,497

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期(累計) 平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで	前第2四半期(累計) 平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで	前 期 平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	△ 50	3,590	2,661
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 1,153	△ 247	△ 1,269
財務活動による キャッシュ・フロー	579	△ 1,929	△ 2,371
現金及び現金同等物に 係る換算差額	46	△ 409	80
現金及び現金同等物の 増減額 (△は減少)	△ 578	1,004	△898
現金及び現金同等物の 期首残高	7,521	8,074	8,074
新規連結に伴う現金及び 現金同等物の増加額	8	346	346
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	6,952	9,424	7,521

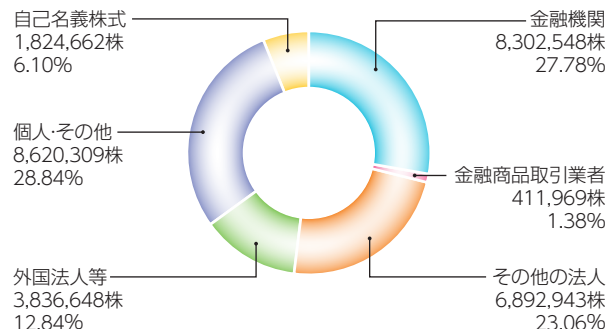
(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。



# 会社の概要 (平成24年9月30日現在)

商 号 株式会社 西島製作所  
 創 業 大正8年8月1日  
 設 立 昭和3年4月20日  
 発行可能株式総数 60,000,000株  
 発行済株式の総数 29,889,079株  
 資 本 金 1,592,775,030円  
 株 主 数 10,611名  
 従 業 員 数 771名  
 ホームページ <http://www.torishima.co.jp>  
 事 業 所  
 本 社 大阪府高槻市宮田町一丁目1番8号  
 支 社 東京  
 支 店 大阪、九州（福岡市）、名古屋、札幌、仙台、  
 広島、高松、シンガポール、  
 中東（アラブ首長国連邦）、北米  
 営 業 所 沖縄（那覇市）、佐賀、横浜、和歌山  
 出 張 所 宇部、熊本  
 海外事務所 北京（中国）、ドーハ（カタール）  
 工 場 本社工場（大阪府高槻市）、九州工場（佐賀  
 県武雄市）  
 海 外 工 場 インドネシア、天津（中国）  
 主要な子会社 株式会社 九州トリシマ  
 西島ポンプ香港有限公司  
 株式会社 風力エネルギー開発  
 西島ポンプ（天津）有限公司  
 トリシマ サービス ソリューションズ株式会社  
 ケーアールジー インダストリーズ株式会社  
 トリシマ・グナ エンジニアリング株式会社

## 所有者別株式分布状況



## 役 員

代表取締役社長	原 田 耕 太 郎
代 表 取 締 役	藤 川 博 道
取 締 役	廣 田 泰 直
取 締 役	内 田 貞 雄
取 締 役	久 島 哲 也
取 締 役	藤 瀬 學
常 勤 監 査 役	吉 田 欽 一
監 査 役	豊 藏 亮
監 査 役	津 田 晃
監 査 役	伯 川 志 郎

# 株主メモ

決算期	3月31日
定時株主総会	6月下旬
同総会議決権行使株主確定日	3月31日
配当金受領株主確定日	3月31日、9月30日、その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 0120-094-777 (通話料無料)
公告の方法	電子公告により当社ホームページ ( <a href="http://www.torishima.co.jp">http://www.torishima.co.jp</a> ) に掲載します。ただし、やむを得ない事由により電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
上場証券取引所	東京・大阪証券取引所 市場第一部

## (ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本店でお支払いいたします。

## ホームページのご案内

当社のホームページでは、「企業情報」「IR情報」「最新ニュース」といった基本情報はもちろん、「製品情報」「CSRの取り組み」など、株主の皆様へ当社のことを知っていただくための各種情報を発信しています。是非一度ご覧ください。

西島製作所

検索

<http://www.torishima.co.jp>





## 株式会社 西島製作所

〒569-8660 大阪府高槻市宮田町一丁目1番8号  
TEL 072-695-0551 (大代表)



この報告書を印刷する際の電力は  
100%グリーン電力(風力)により  
賄われています。